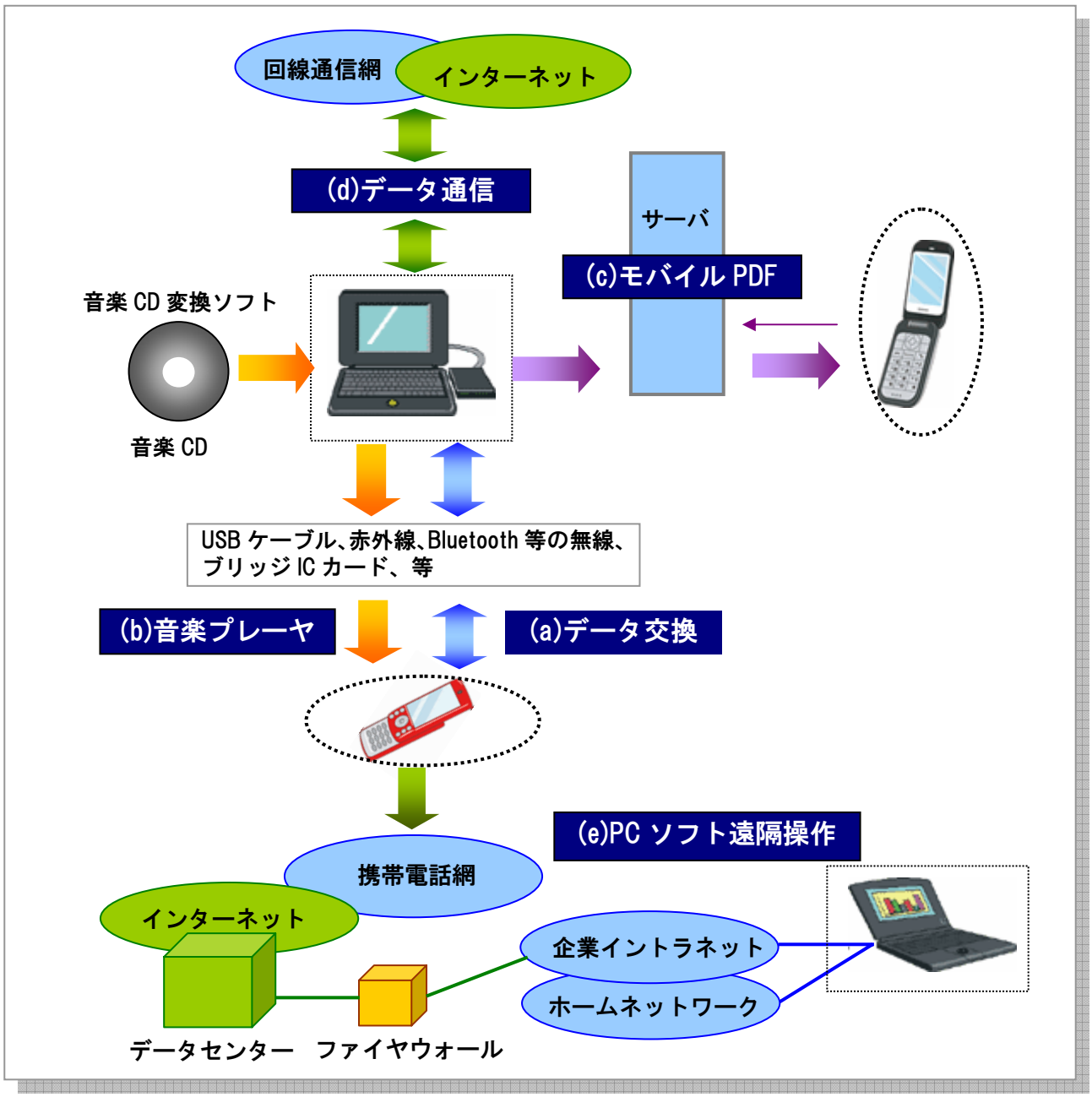
【技術分類】１－６－２　基本設定／外部入出力系／パソコン
【技術名称】１－６－２－１　パソコンとの連動設定

【技術内容】
(1)概要：携帯電話端末とパソコンとの連動を設定する。
(2)種類：パソコンと携帯電話の連携に、(A)USB ケーブル、赤外線、Bluetooth※、メディアブリッジ IC カード等を用いて携帯電話とパソコン間でデータを相互交換（図(a)）、(B)パソコンに音楽 CD 変換ソフトをインストールして音楽 CD から携帯電話に音楽をダウンロード（図(b)）、(C)パソコンのファイルをセンターにアップロードして PDF 形式に変換して保存し、センター通知にしたがって URL にアクセスして、センター保存ファイルを携帯電話にダウンロード（モバイル PDF：図(c)）、(D) 携帯電話とパソコンを接続し、インターネットサービスプロバイダ、LAN 等とダイヤルアップ接続してデータ通信を行う（図(d)）、(E)携帯電話からの遠隔操作でパソコンに搭載された全てのソフトウェアを操作（ユビキタスビューア：図(e)）、等々がある。

【図】パソコンとの連動



「Bluetooth」: Bluetooth SIG, Inc. の登録商標

出典：(a)～(e) 本標準技術集のために作成
【導入機種例／時期】NTT ドコモ「F502i」／1999 年 12 月 3 日発売／データリンクソフト for DoCoMo F003

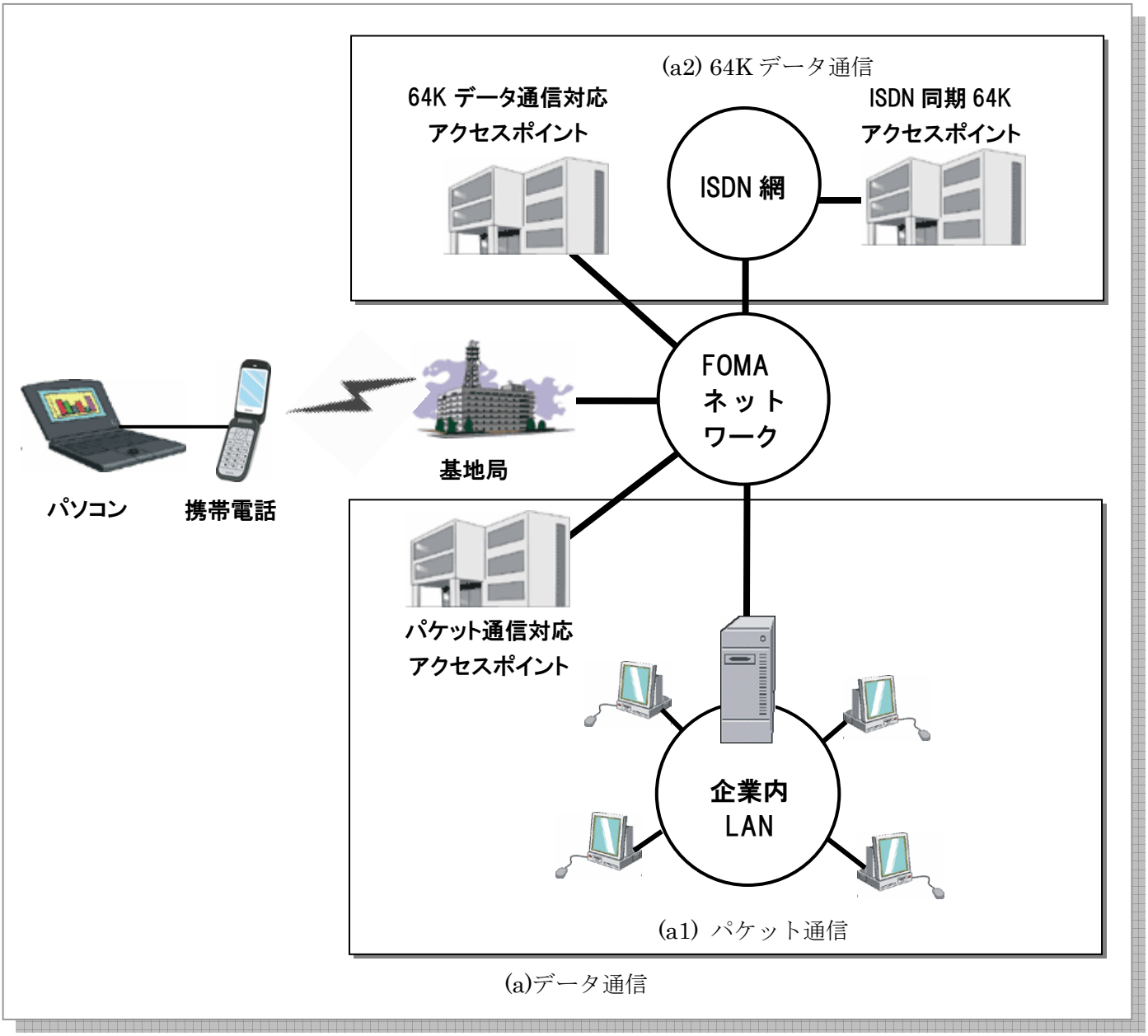
【出典／参考資料】
(参考 1)(a)～(d) 日本電気の HP、2006 年 2 月 17 日検索
http://www.n-keitai.com/n901is/pdf.html
(参考 2)(e) 東芝の HP、2005 年 1 月 18 日掲載
http://www.toshiba.co.jp/about/press/2005_01/j1801/shiryo.pdf

※「Bluetooth」: Bluetooth SIG, Inc. の登録商標

【技術分類】１－６－２　基本設定／外部入出力系／パソコン
【技術名称】１－６－２－２　データ通信

【技術内容】
(1)概要：携帯電話とパソコンを接続し、インターネットサービスプロバイダ、LAN 等とダイヤルアップ接続してデータ通信を行う。
(2)種類：(A)通信種別、(B)設定方法、等がある。
(A)通信種別：(a1)パケット通信（図(a1)）、(a2)64k/s データ通信（図(a2)）、等がある。
(a1)パケット通信：データ量課金／通信時間・通信距離に非依存。通信速度は受信最大 384kb/s、送信最大 64kb/s。
(a2)64k/s データ通信：通信時間課金／データ量に非依存。
(B)接続方法：(b1)設定ファイル／ドライバをインストールして行う（(図(b))、(b2)通信設定ファイルを使わずにダイヤルアップ接続で行う、等がある。

【図】データ通信



(a)データ通信

(b1)設定利用マニュアル画面

(b2)PC 設定ソフト画面

(b)設定画面

「FOMA」: 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモの登録商標

出典：(a) 本標準技術集のために作成

(b) NTT ドコモ取扱説明書「N900i」、アプリケーション編、p.387、p.403

【導入機種例／時期】(a)(b) NTT ドコモ「N900i」／2004 年 2 月発売

(c) NTT ドコモ「デジタル・ムーバ HYPER シリーズ」／1995 年 4 月発売／デジタル・9600bps 高速データ通信サービス

【出典／参考資料】

(b) NTT ドコモ取扱説明書「N900i」アプリケーション編、2004 年 4 月発行

http://www.nttdocomo.co.jp/support/manual/download/foma/900i/n900i/index.html

(参考)(a) NTT ドコモ取扱説明書「N900i」アプリケーション編、pp.378-379

http://www.nttdocomo.co.jp/support/manual/download/foma/900i/n900i/index.html